



広報クイズ

クイズに答えてステキな商品を当てよう！

舞鶴の特産品やお土産などを抽選でプレゼントします。問題の○に当てはまる文字や数字をお答えください。正解は紙面の中心。

問題1

今年の新春対談はソプラノ歌手の「○○○○」

問題2

特集 変わる仕事と変わらない支援 私と○○のマッチング

問題3

国登録文化財に日の出湯 日本唯一の文化財登録○○があるまち

【広報まいつるアンケート】

◆「広報まいつる」の内容の満足度は、次のうちどれですか？

- ①大変良い ②良い
- ③不満 ④大変不満

◆広報まいつる1月号で興味・関心を持った記事は何ですか？

◆今年達成したい自身の目標を教えてください

【応募方法】

「はぎき(〒625-8555)住所不要」舞鶴市役所広報広聴課あて「か」市ホームページ応募フォーム(左コードからアクセス可)にて
 ①クイズの答え②「広報まいつる」アンケートの回答③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号⑦広報紙や市政へのご意見などを記入し、1月25日(月)消印有効までに広報広聴課へ。

※応募は1人1通。当選者は全開正解者の中から抽選のうえ決定。発表は発送をもって代えさせていただきます。

※お寄せいただいた感想、ご意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります。アンケートやご意見の内容は抽選に影響しません。

- 【12月号の答え】
- ①生さる ②10
 - ③フンディング



※季節限定商品のため売り切れの場合があります。来店時は事前にご予約をお願いします。



1月号プレゼント

いちごのタルトとお飲み物を5組10名様に

自家製の焼き菓子と、スペシャルティコーヒーが自慢のお店。ランチから提供しているハンバーガーやサンドイッチはボリュームたっぷり人気。

この時期限定のいちごのタルトは舞鶴の元気もりもり農園さんのいちごを使ったオススメの商品です。

◇提供：Laboratoire(ラボラトワール) 浜(〒600-8560)060-6000



人権の輪

深化を重ね 子どもの心が育つ人権学習 白糸中学校 ホットハートプロジェクト

「はじめのうい学校をつくるのは自分たちだ」との思いで、人権学習「ホットハートプロジェクト」に十数年前から取り組んでいる白糸中学校。昨年度の3年生は、教室での学習に加え、小学校を訪問したり、地域の高齢者を学校に招いたりして、人権の大切さを発信しました。

小学生には「他人との違い」と思いやり「なぜ勉強するのか」「暴行の暴力」といじめ」「SNSと夢を持つこと」など、身近な人権をテーマに、経験を交えて伝えました。「傍観することはいじめ」と劇で伝えたり「どうしたら言葉は杖にもなるしナイフにもなるよ」と分かりやすい言葉で説明しよう「輪」になって座り、疑問や質問に答えることで、中学校への不安が軽減させられないかとアイデアを出し合い、自分たちで伝え方や内容を考えました。

また、地域の高齢者には「悪徳商法の被害に遭わないように」特徴や注意点を発信しました。今年の春には、「コロナ禍で不安を抱える地域の一人暮らしの高齢者に手紙を送りました。教室で学んだ人権の大切さを行動に結び付けることで、より実践的な人権意識が育ちます。どうしたら伝わりやすいかを考えることは、まさに「相手」を思いやり、相手

の気持ちや立場を考慮することであり、その過程で人権の大切さを実感しています。取り組み後のまとめ集会では「ここを工夫したらもっと良くなる」「もっと伝わるようにしたい」「今度は挨拶をがんばろう」などの発表があり、自主性がしっかりと芽生えていました。

集団生活のなかで社会性を学ぶ子どもの時期にこそ、人権意識を高めることは大切です。プロジェクトを終えた生徒の79.5%が、今回の学びを基に、人権について考えて「行動できる」と答えました。人権の大切さを理解するだけでなく、行動力や人を大切に思う心がしっかりと根付いていました。子ども自身が気付き、学ぶ。人権の輪は上級生から下級生へ、さらに小学生へと引き継がれていきます。

《人権啓発推進課》



▲生徒が作った発表用の資料



糸井文庫 「海辺の京都浮世絵コレクション」 第33回

日本三景之内 丹後天橋立

【総師】初代 歌川広重【年代】天保年間(1830~1844)

【サイズ】28.5×33.5cm

※実物は1月31日まででしるさと発信館郷土資料館で展中。今月は関連成就「がテーマ。



「ほんさんけいのうち たんごあまのはしたて」

天橋立の景観は古くから多くの人々に愛され、歌に詠まれたり、絵画に描かれたりしてきました。江戸時代初期の儒学者林鷲峰が松島(宮城県)・宮島(広島県)と天橋立を「三処奇観」(三つの優れた風景)と称賛し、同じく儒学者の貝原益軒が元禄2(1689)年に実際に天橋立を旅して、その眺めの素晴らしさを「日本の三景の」と記し、これが日本三景という言葉の始まりとされています。

今月紹介するのは、風景画の巨匠・初代広重が日本三景をセットで描いた豪華な作品です。江戸時代は庶民も旅行を楽しむことができたようになり、浮世絵にも各地の名所を描いた「名所絵」というジャンルが登場し、人気を博しました。「コロナ禍で移動の自粛が求められるなか、浮世絵のなかで名所を楽しむてみるのはいかがですか？



簡単レシピで手軽にヘルシー まいつるレシピ帖 パンキンとキャロットのポタージュ Vol.55



1人分約200g 塩分約2.0g
 舞鶴の食材…カボチャ、ニンジン、玉ネギ

材料【4人分】

- ◇カボチャ…400g
- ◇ニンジン…100g
- ◇玉ネギ…200g
- ◇水…400ml
- ◇牛乳…200ml
- ◇オリーブ油…大さじ2
- ◇塩…小さじ1
- ◇チキンスープの素…大さじ1
- ◇塩・コショウ…各少々
- ◇クルトン…適量 ◇粉パセリ…少々

作り方

- ①玉ネギは皮をむき1cmのざく切り、ニンジンは皮ごと1cm幅のイチョウ切り、カボチャは種と皮を取り除き、2cmの大きさに切る。
- ②鍋にオリーブ油を入れて中火にかけ、玉ネギと塩を入れて混ぜ、蓋をして3分ほど蒸らす。ニンジンとカボチャを加えて2分ほど炒め合わせ、水とチキンスープの素を加えて蓋をし、強火の中火で柔らかくなるまで15分ほど煮る。
- ③②をミキサーで攪拌し煮汁が少ない時は湯を50mlほど加えて蓋をして鍋に戻す。ミキサーに残った具は、牛乳を加えて更に攪拌してから鍋に戻す。中火で鍋底からしっかりと混ぜながら温め、塩・コショウで味を調べて、沸騰直前で火を止める。
- ④器につき、クルトンを乗せ、粉パセリを散らす。

野菜の旨味と甘味がギュッと詰まったポタージュです。粘膜強化や免疫力アップ、がん予防などうれしい効果も満載です。

【協力】谷口久美子(食生活指導士)